

福岡市立勝馬小学校

TEL. 603-6615

FAX.603-6920

# 学校だより

平成 22 年 7 月 20 日

7 月 夏休み号

メールアドレス [elkatuma@school.fuku.c.ed.jp](mailto:elkatuma@school.fuku.c.ed.jp) 文責：校長 大森 理恵子  
ホームページ <http://www.fuku.c.ed.jp/schoohp/elkatuma/>

一学期を振り返ってみて、入学式や始業式・交流キャンプなどいろいろな場面でさまざまなことを子ども達に話しました。

一体どれが大切なのかと言われそうですが、どれも大切で一人一人の子ども達の心にどれか一つでもひっかかって新しい気づきの種となって芽吹いてくれたらいいなあと願っています。

## 目と耳で話を聞く！

入学式の時、1年生4名を前に話をしたのは

- ・ かつまの「か」→考える子
- ・ かつまの「つ」→強い子
- ・ かつまの「ま」→まじめな子

の学校の目標と背筋を伸ばして、目と耳で話をしっかり聞くということを話しました。

## 心も体もつよい子に

5月は、こいのぼりの話をして、鯉は滝を登るほど、元気で強いということから、心も体も強くなってほしい、そのためには「自分で自分の体や命を守る」自己管理の力をつける＝自分で衣服を調節したり、歯磨きやうがい手洗いなど、言われてからするのではなく、自分でできるように心がけようという話を、全校朝会や避難訓練の時にしました。

## ゆでガエル

これくらいだったら、いいだろう。もう少しもう少し・・・とっているとチャンス逃す。自分の行動を振り返って、「これは良くない」「このままでは、いけない」と思ったら、ゆでガエルになる前に、態度をあらためましょうという話を6月の放送朝会でしました。

1学期最後の懇談会でもお話をしましたが、日頃から習慣化してやっていると、当たり前のこととして、できるようになるのですが、「〇年になったから勉強しなさいとか、一人で準備しなさい」ではなく、少しずつできることを増やしていったり、学習する時間を増やしていったりしましょう。

長い夏休み、規則正しい毎日をすごしましょう。

## みんなでいただいた賞です

国土交通省九州地方整備局の稲田所長様はじめ4名の方が、海の日の前に学校にお見えになり子ども達の海岸清掃に対する感謝状をくださいました。

### 海のやくわり ～稲田所長さんのお話

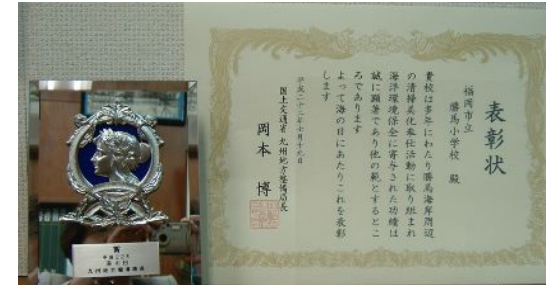
稲田所長様は、感謝状を渡される前に、勝馬小が10年間も海岸清掃の取り組みを続けていることや、海の3つの役割についてお話をしてくださいました。海は、船でさまざまな物資や人を運んでくれて私たちの生活に役立っていること、海では、海草や魚などが育ち、たくさんの資源をもたらしてくれる。また、海水浴や釣りなどわたしたちのレジャーとして楽しみをもたらしてくれるという話をしてくださいました。

「そんな海をきれいにいつまでも大切にしてください」と、勝馬小学校の海岸清掃の取り組みがいつまでも続いていくように願って、感謝状と記念の楯をくださいました。児童代表として、6年生の□□□□くんが感謝状を、記念品を□□□□くんが受け取りました。

## お知らせ

☆ 7月1日・2日の曲淵小学校との交流キャンプのようすをRKBラジオの「スマスマE-KIZ」という番組で取り上げていただきました。前回の放送は7月18日にありましたが、次回は25日日曜日の午後5時25分からあります。

☆ 4年生～1年生が、生活科や理科の学習で野菜を栽培しています。北本さんのご厚意で農園を貸していただいて、苗の準備から収穫まで、すっかりお世話になりました。収穫の後の子ども達の満足そうな笑顔が、心に残りました。終業式の日、収穫したスイカをみんなでもいただきました。



9月1日  
元気に会いま  
しょうね。